ナノテクノロジー・
材料

粉末冶金技術をベースとした
新材料開発と物性評価

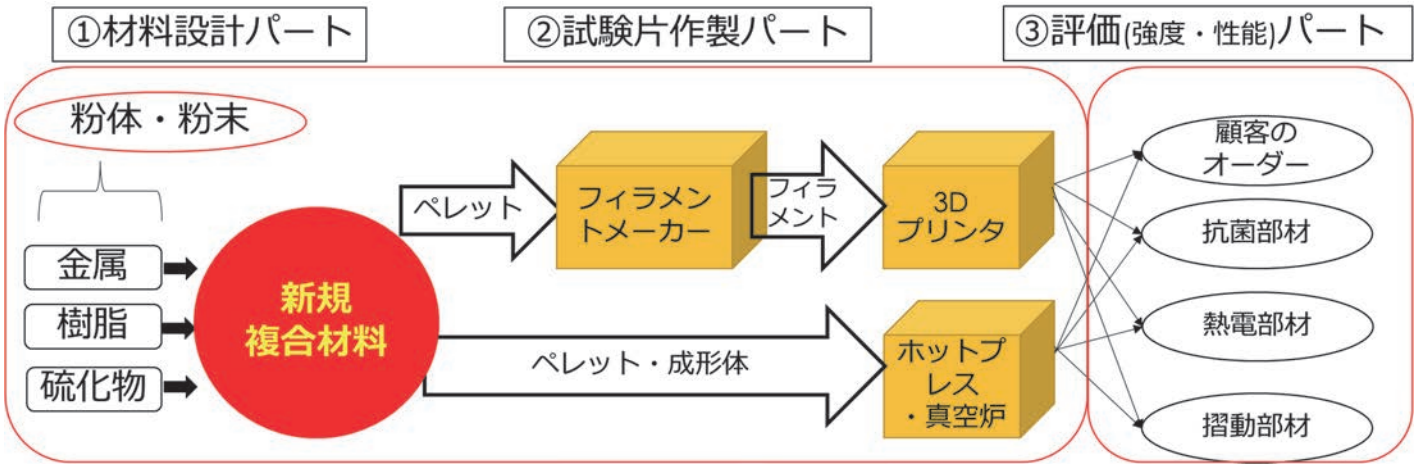
用途・応用分野

1）金属、硫化物、樹脂材料など複合化材料開発のための成分設計
2）ペレット(素材)からフィラメントを作製した上で樹脂用3Dプリンターへの供給も可能
3）機械的特性、摺動特性などの評価

本技術の特徴・従来技術との比較

1）素材開発・プロセス開発・特性評価といった「ものづくりの上流から下流まで」の開発が可能
2）粉末冶金ならではの設計自由度の高い複合化により優れた機能性を実現
3）金属、樹脂などの異種材料の複合化により新たな物性を付与

技術の概要



・開発フローのどの場所からでもユーザーが関与できるのでオーダーメイドの幅が広い
・材料設計、試験片作製、評価のどこからでもユーザーが参加可能
・少量・小ロットからの対応が可能

特許・論文

＜特許＞
「摺動部材用銅合金及びそれを用いた摺動部材」
（特許第6224992号）

＜論文＞
Sato,T.　et al., Evaluation of Sulfides as Solid Lubricant: Lubricity of Compounded Sulfides, Key Engineering Materials , Vol.901, pp.164-169. (2021)

研究者

佐藤　知広
システム理工学部　機械工学科
材料工学研究室

お問合わせ先
関西大学 社会連携部 産学官連携センター
TEL：06-6368-1245
MAIL：sangakukan-mm@ml.kandai.jp